

「自分は大丈夫と思っていませんか？」

だまされないために賢い消費者になろう!!

◆国勢調査の調査員が直接電話で質問することはありません

○自宅に国勢調査を名乗った電話があり、「二人暮らしか、国民年金か厚生年金か、証券はあるか、貯蓄は1千万円以上あるか」などを聞かれるままに答えてしまった。

国勢調査はどのように電話で質問するのか？

(70歳代 女性)



出典：独立行政法人国民生活センター

《ひとこと助言》

- 国勢調査をかたって家族構成、預金などの個人情報聞き出そうとする不審な電話に関する相談が寄せられています。
- 国勢調査では、預金額、収入など財産に関する質問事項はありません。また、直接、調査員が電話やメールで個人の情報を聞くことはありません。
- 不審な電話があったときは、お住まいの都道府県の統計主管課や自治体の消費生活センターなどにご相談ください。
- * 国勢調査の今後のスケジュールは
インターネット回答がなかった世帯に調査員が9月26日から紙の調査票を配布し、10月1日以降に回収に伺います。
- ※調査員は「調査員証」を携帯しています。

▶問い合わせ 市民生活課 生活環境係 ☎75-6117

Vol.4

10月1日からふれあいバス・ふれあいタクシーの

運行見直しを行います

◆多久市ふれあいバス

運行時刻表については、曜日交互運行を廃止し、月曜日から土曜日まで、毎日同じ時刻表で運行します。(日曜日、元日は運休です)



東多久立山線	東多久駅、大工田西、両の原公民館、高木川内に新たなバス停を設置し、一部運行ルートを変更します。
西多久納所線	産業技術学院前にバス停を設置します。栄町地区内乗入を行います。(栄町バス停位置を変更します)
南多久岸川線	南多久公民館始発〜花祭〜東多久駅〜中小路を通るルートに変更します。高木川内(新バス停)にも停車します。

◆多久デマンドタクシー(愛称を「ふれあいタクシー」とします)

運行エリアを(1エリア)に変更し、運行日数を週3回(月・水・金曜日)に変更します。

また、対象行政区に居住されている人のほか、自宅から最寄のバス停まで相当の距離がある人は利用登録の対象とします。

※詳しい内容は市役所、各町公民館、ふれあいバス車内のパンフレットをご覧ください。

※ホームページ(お役立ち情報)でも確認できます。

▼問い合わせ 総合政策課 ☎75-2116

